

## NOAA MOBILE(ノアモバイル)誕生とストーリー

NOAA では当初 2 輪電動スクーターを開発しておりました。

免許不要の可愛らしいデザインが受け多数の類似品が出回るほどの人気でした。しかし利用者の中から走行マナーが悪い者の出現で、原付扱いに指定され免許証が必要となってしまったのです。2003 年の出来事です。

当時、思わぬ方から感謝のお手紙を頂き励まされました。それはご高齢で膝が悪く自転車に乗ることも叶わぬ方の息子さんからでした。『母に乗物が出来、元気を取り戻した』と云う内容でした。しかしこの方たちが気軽に利用できる事ができなくなってしまったのです。実際はシルバーカーと呼ばれる電動カートが多数発売されていましたが、利用への抵抗感や、高価なことを解決すべく、若々しいデザインでシンプルな乗物を作ろうと決心したのです。

まず開発の一義としたのは【家族と親孝行】です。

大家族で育ったおかげで祖母と暮らし高齢者の気持ちが解ります。それは孫と一緒に出かけられることがいちばん嬉しいという事であり、また自由にお出掛けすることです。

これでコンセプトは決まりました。あとはサービス体制の確立です。

- 車のトランクに載せられるよう軽量小型で分解式にすること。
- どこでも充電ができるようバッテリーを脱着パック式にすること。
- 困った時に 365 日いつでも電話を受けられる相談窓口を作ること。
- 全国どこへでも迅速なサポートが出来るよう、宅配便の活用が可能なこと。
- 販売価格を安価にすること。

そして改良を重ねついに完成したのが今回のニューMOBILE $\alpha$  (モバイルアルファ) です。おかげさまで、また多くの方から感謝の言葉を頂くように成り、大変嬉しく思っています。

『元気になった』『生きがいが出来た』『沖縄に行ってきた』『次はハワイに行きます』『買物が楽しい』など、とにかく元気になるのです。モバイル $\alpha$ に乗ることで出かける機会が増え、介護度数が下がり返上した方まで現れました。

飛行機に乗せ、思い出の旅行も可能となります。また新幹線は N700 系、E5 系への乗込が可能ですが、残念な事に介護保険認定者のみの対象となっています。ただし、手荷物としてカバーを被せて持ち込むことは可能です。

以前母を連れ家族で植物園に行きましたが、くまなく鑑賞出来たと、とても喜んでいました。逆に家族の方がベンチで待っていた位です。車いすは押される方も気を遣います、自由に動ける電動カートは快適そのものです。

全国の親孝行の皆様には伝えたいです。ご両親にお出掛けを勧めて下さい。歩くことが億劫になったら、是非電動カート MOBILE $\alpha$ をお考え下さい。

NOAA 開発チーム